

コロナ禍・ネット時代の中高校生

～ 第6回「中学生・高校生の生活と意識調査」～

第6回 調査の概要

	生徒	父母
時期	2022年7月19日~8月31日	
方法	郵送法	
対象	12~18歳 1,800人	調査対象者の父母 1,800人
有効数(率)	1,183人(65.7%)	父親1,031人(57.3%) 母親1,197人(66.5%)

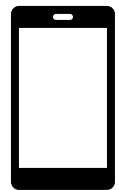
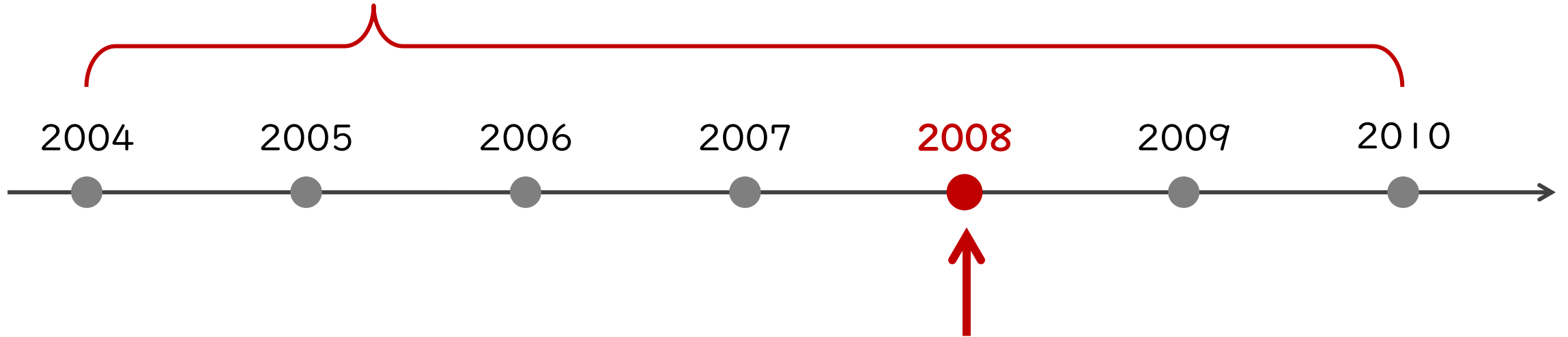


劇的な変化の時代を生きる、
令和の中高生



新しい日本社会の担い手を
育むには？

2004年から2010年にかけて生まれた今の中高生



2008年にiPhoneが日本でも発売



ロゴは各公式サイトから引用

ネットのコミュニケーションの変化



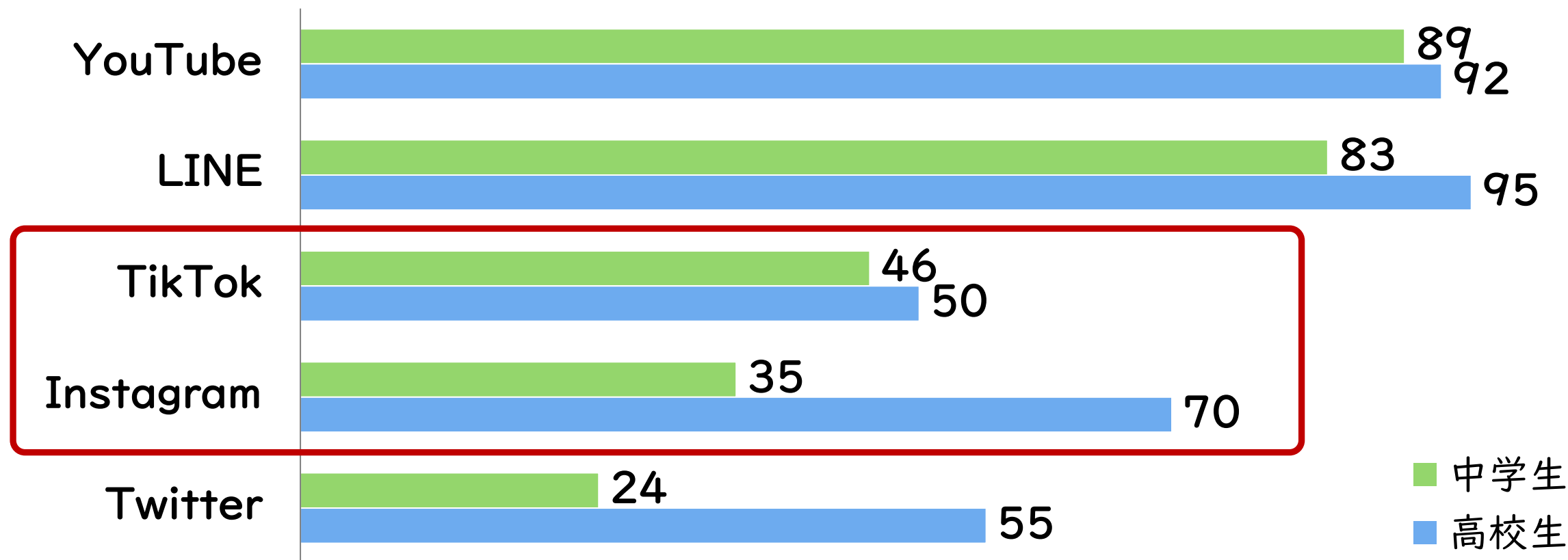
ロゴは各公式サイトから引用

SNSの浸透

回答者=インターネットを使っている人

利用しているSNS (複数回答)

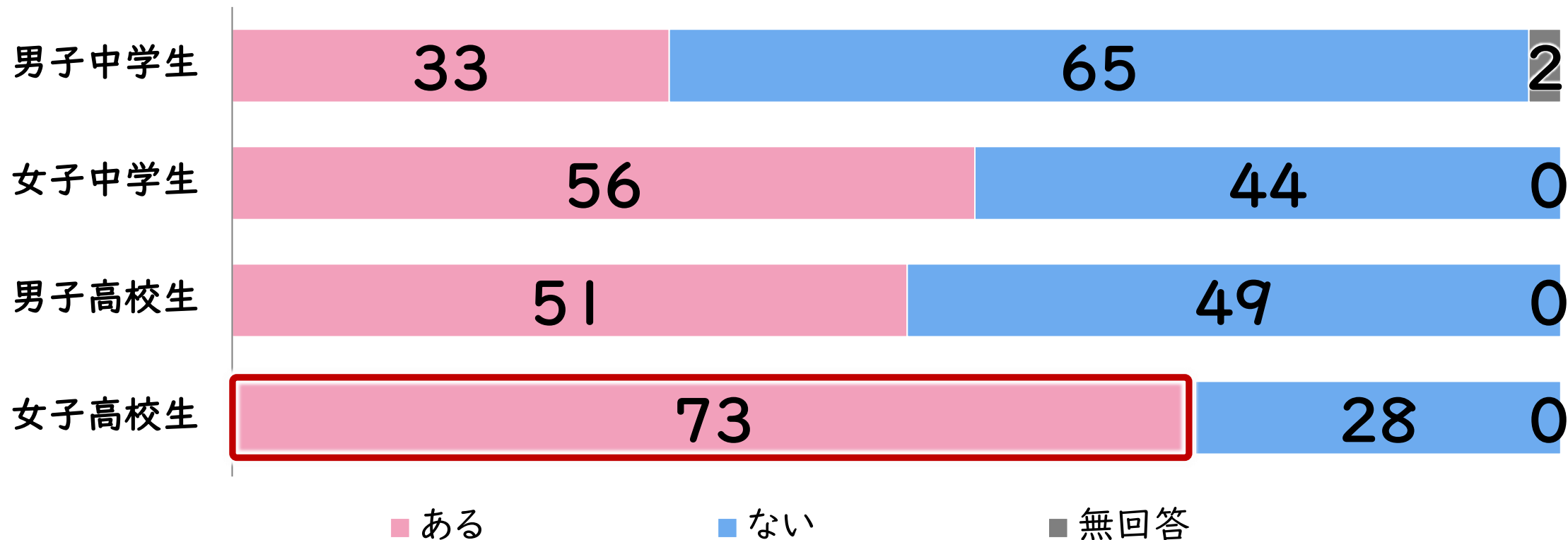
単位:%



YouTube、LINEだけでなく、TikTokやインスタも

複数のアカウントを使い分けることがあるか？

単位:%

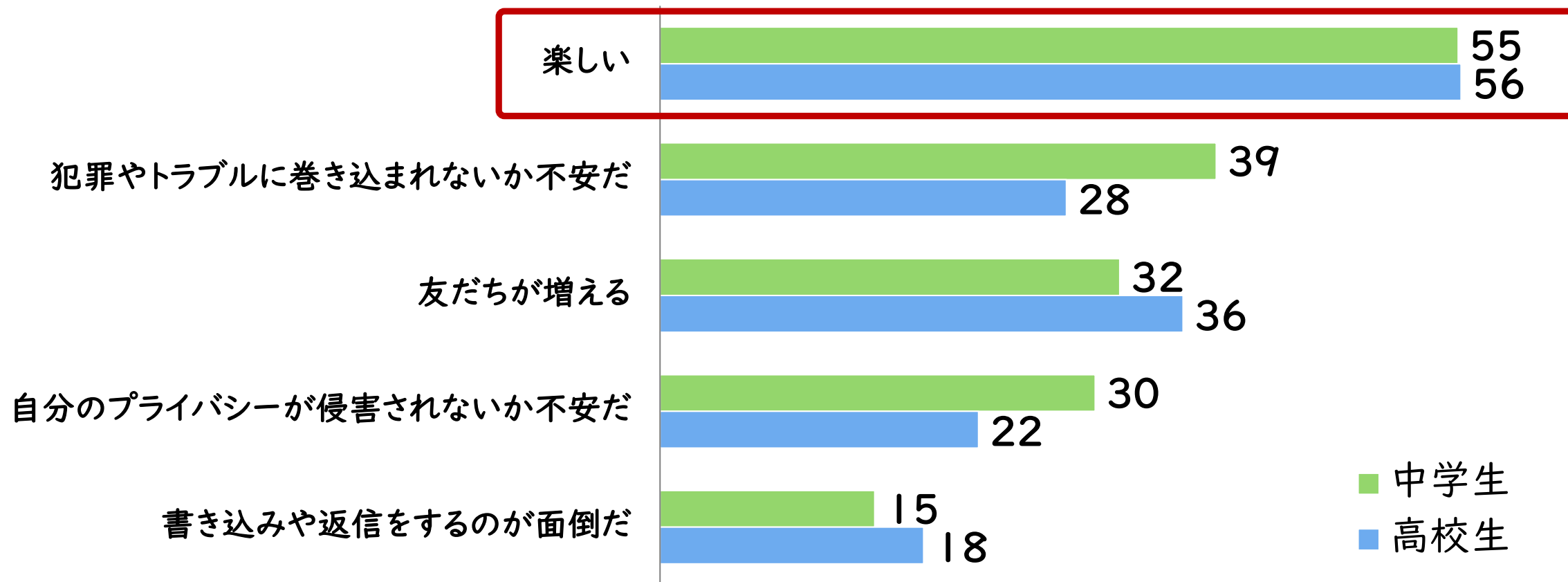


女子高校生 複数アカウント使い分け『ある』7割超え

SNSの浸透と人間関係

SNSでの人とのつながりについて (複数回答)

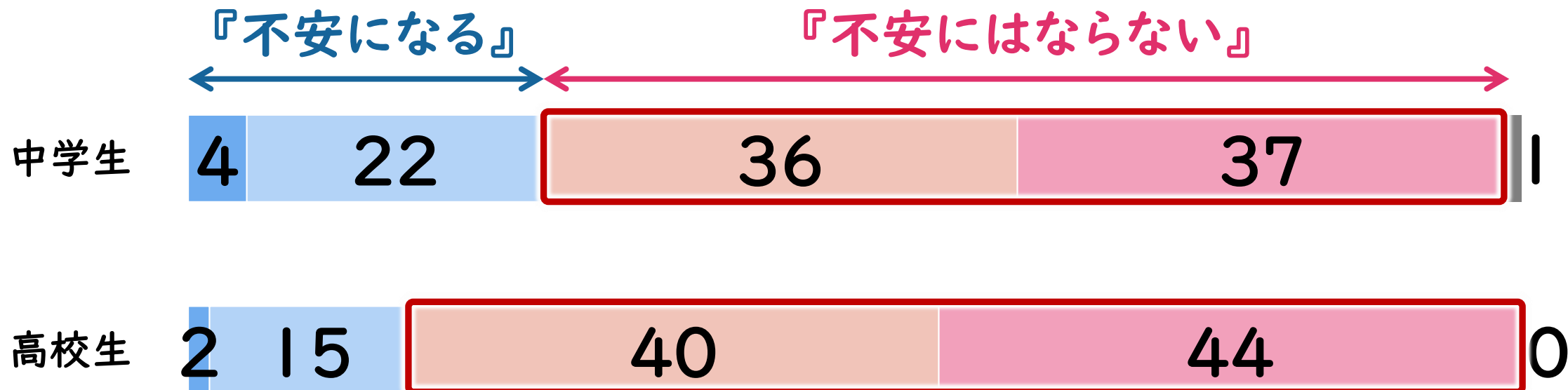
単位:%



SNSで人とつながることが『楽しい』中高ともに半数以上

SNSの投稿に反応が少ないと不安になるか

単位:%



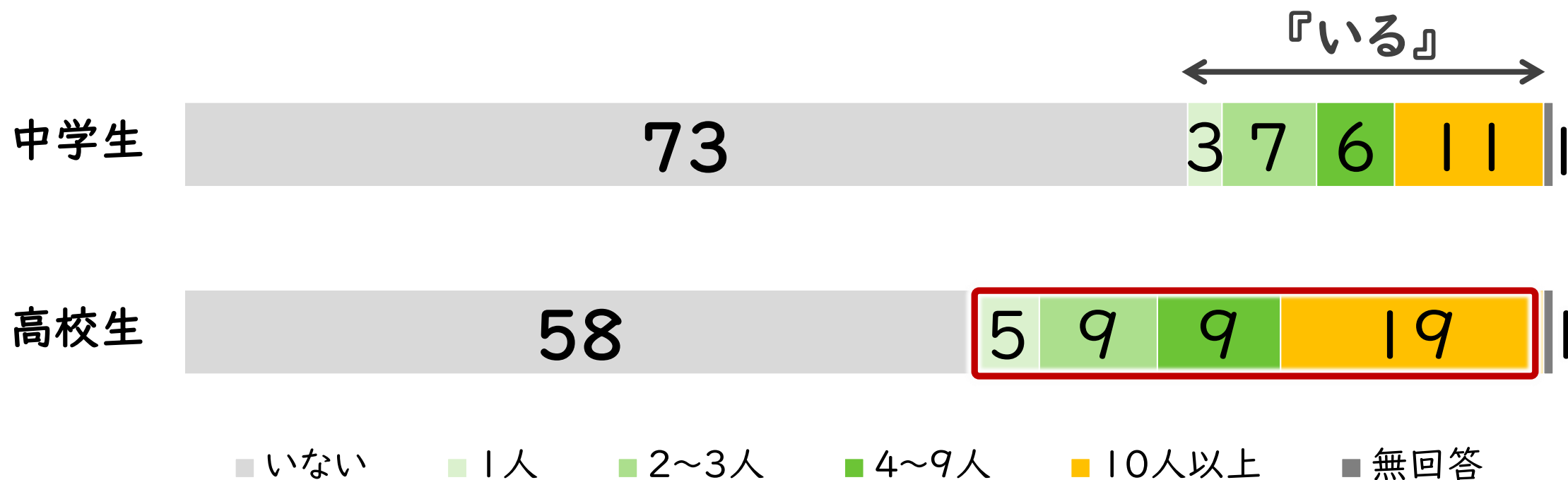
■ とても不安になる ■ やや不安になる ■ あまり不安にはならない ■ まったく不安にはならない ■ 無回答

反応が少なくても『不安にはならない』多数

SNSの浸透と人間関係

SNSだけのつきあいで、実際には会ったことがない友だち

単位:%



『SNSだけのつきあい』の友だちが『いる』 高校生で4割

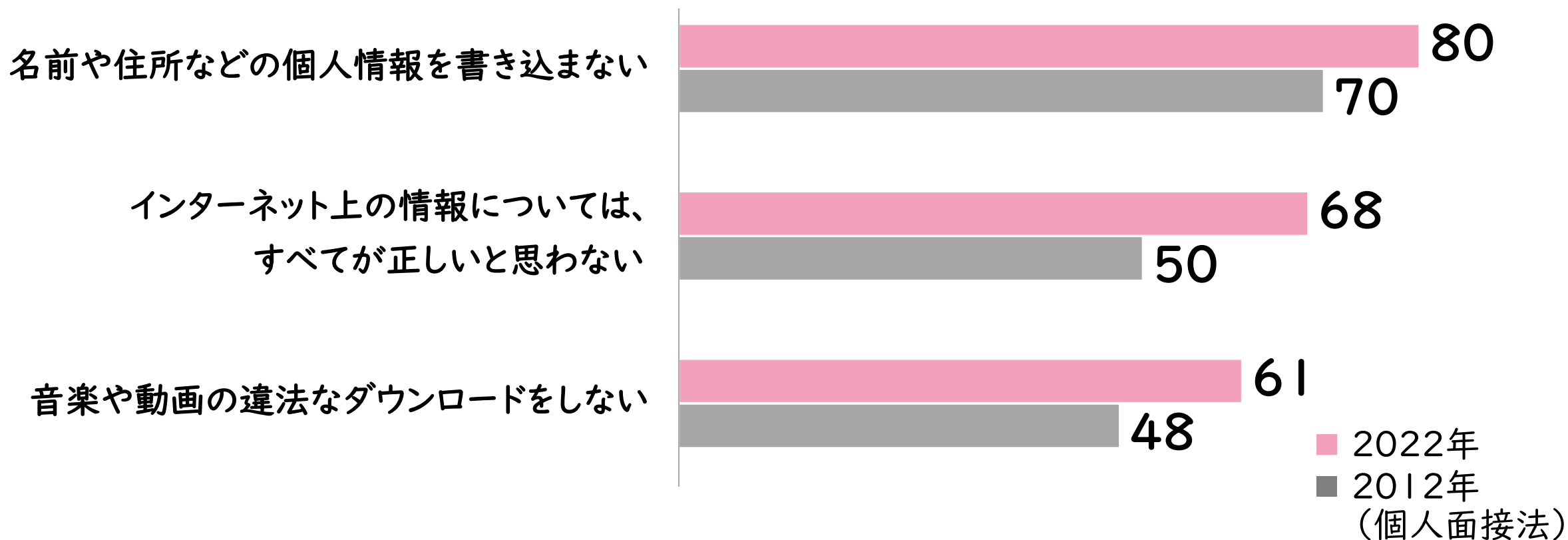
『実際に会うようになった』友だちが『いる』 高校生で1割

SNSの浸透

回答者=インターネットを使っている人

インターネット上の危険回避行動 (複数回答)

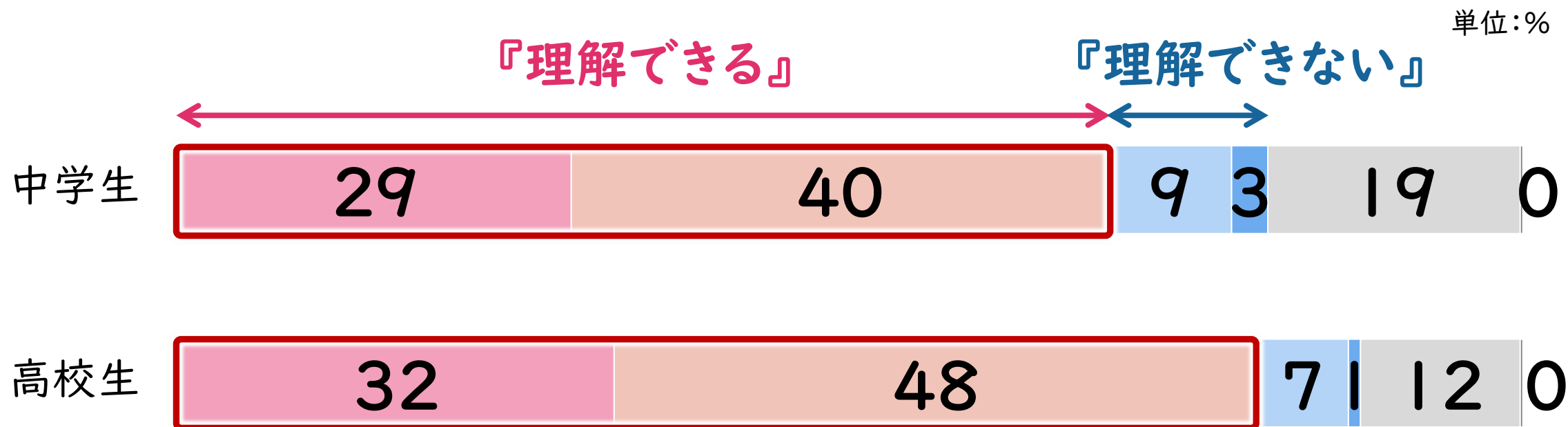
単位:%



『個人情報を書き込まない』などリテラシーが向上

Genderと多様性

友人から、からだ・こころの性が一致しないと打ち明けられたら



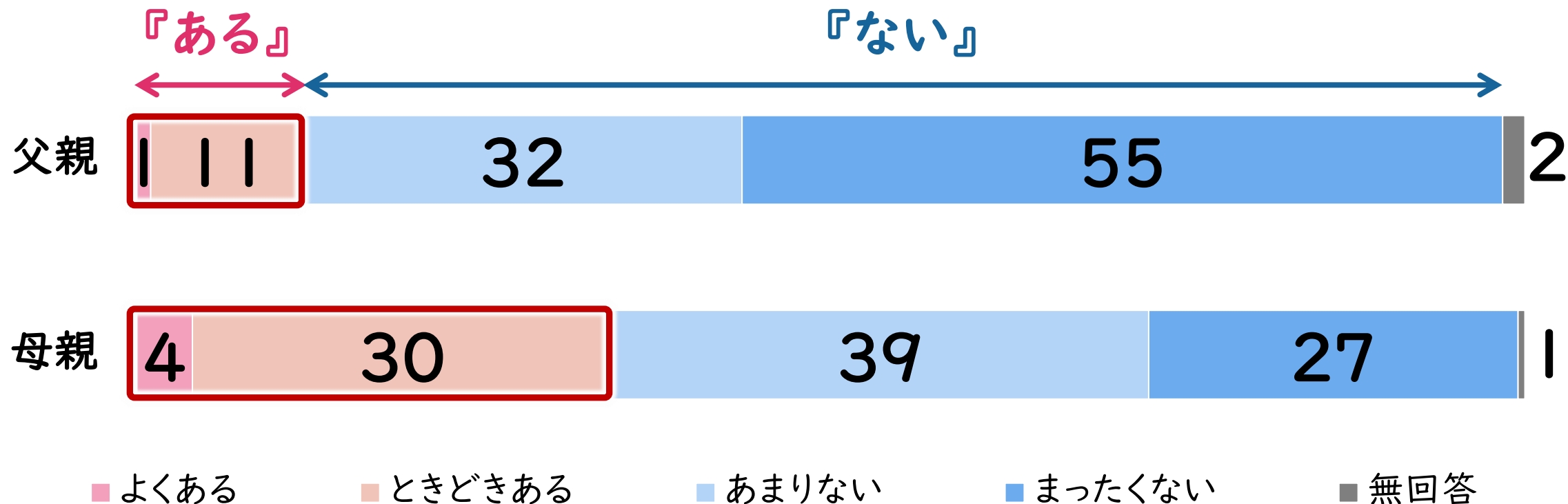
■ とても理解できる ■ まあ理解できる ■ あまり理解できない ■ まったく理解できない ■ よくわからない ■ 無回答

『理解できる』 中学生7割、高校生8割

Genderと多様性

父母 子どもとLGBTQについて話をするか

単位:%

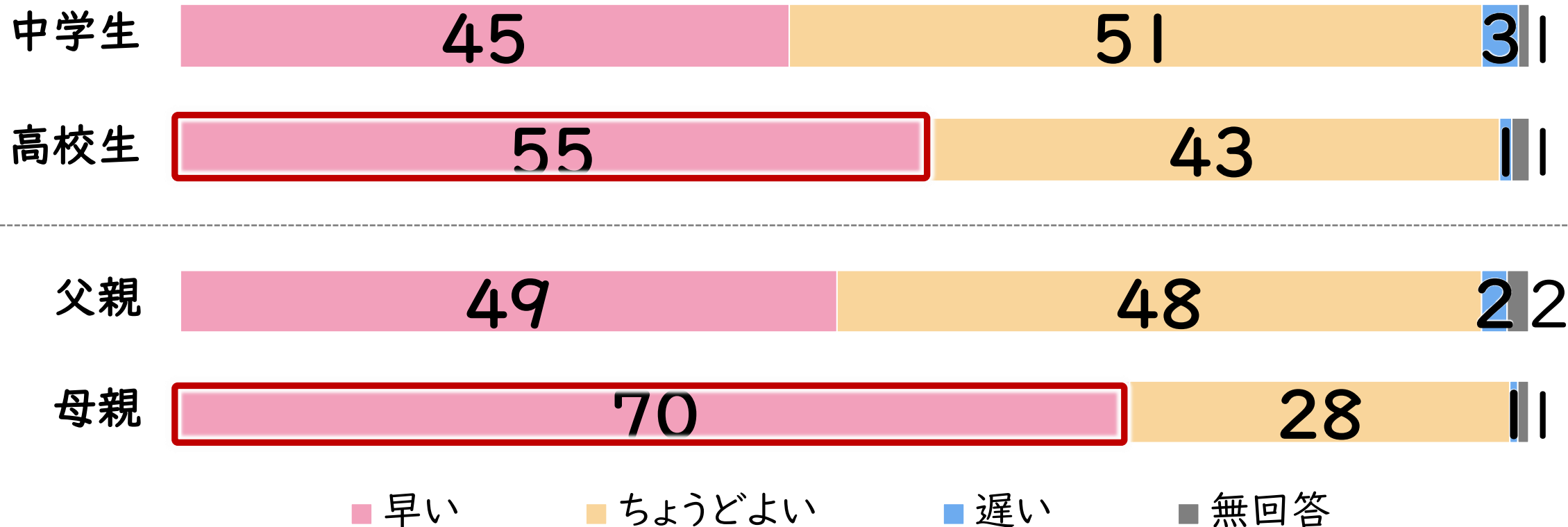


子とLGBTQについて話をする：父親1割、母親3割

将来展望

18歳から大人と扱われること

単位:%

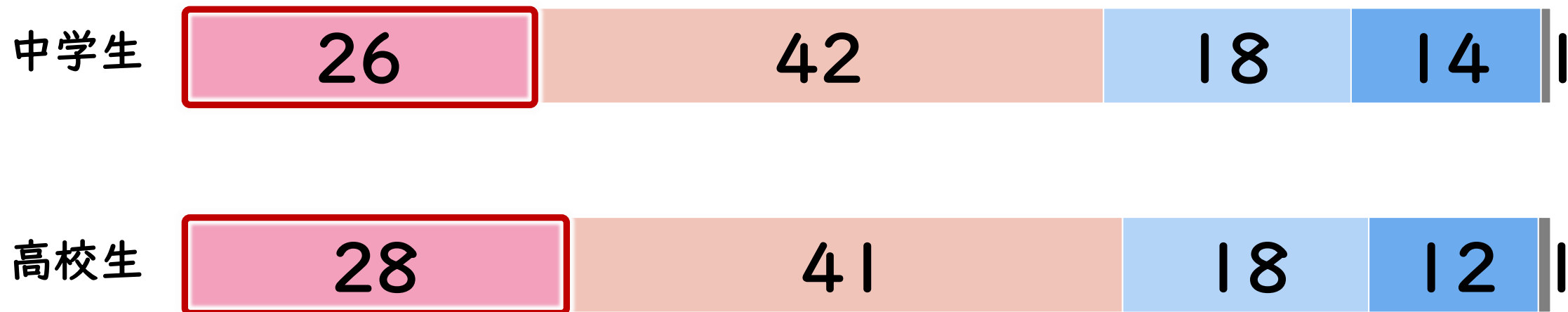


『早い』は、高校生で過半数 母親では7割

将来展望

選挙で投票したいか

単位:%



■ 毎回、投票したい

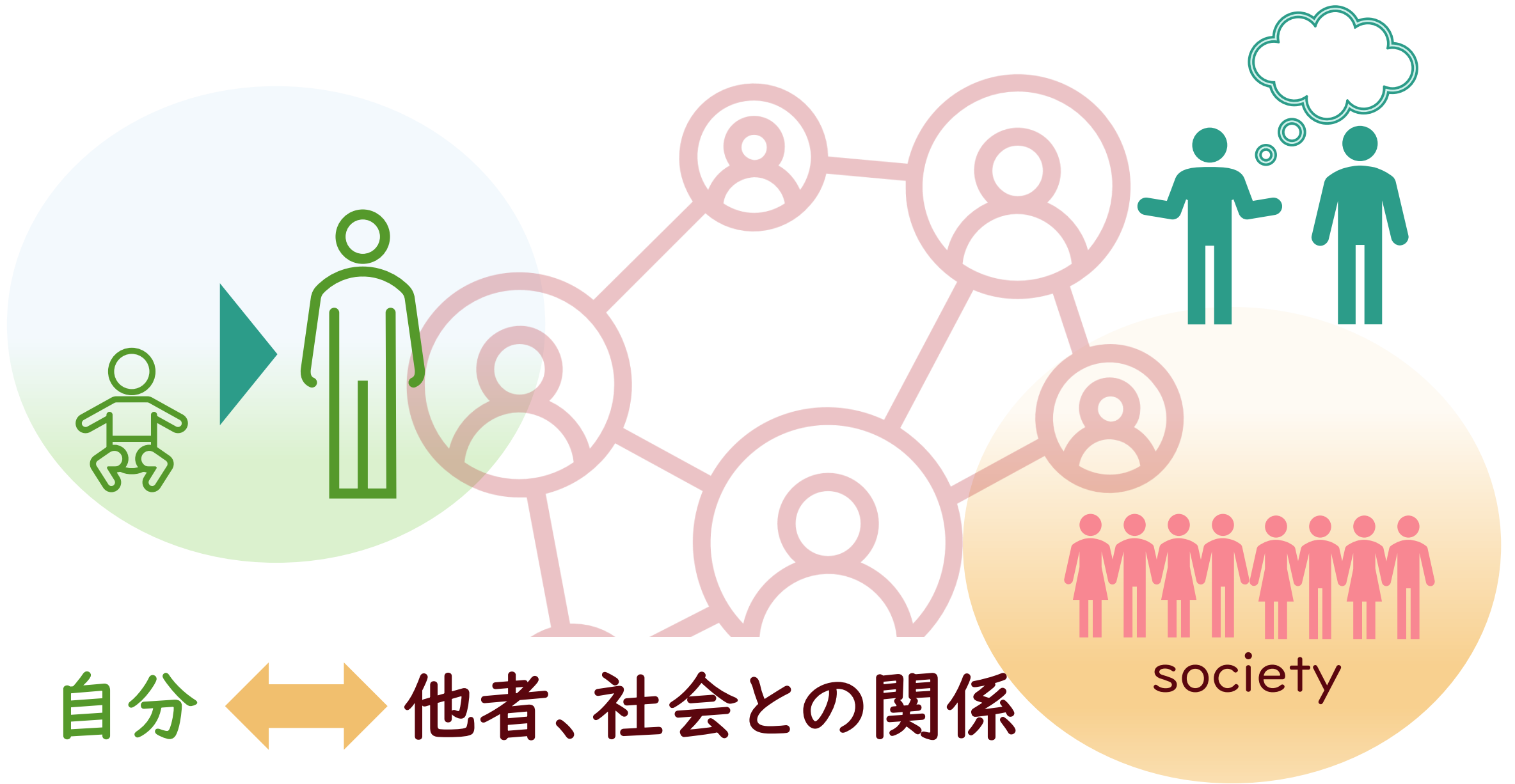
■ できるだけ、投票したい

■ 関心がある選挙だけ、投票したい

■ 投票したいとは思わない

■ 無回答

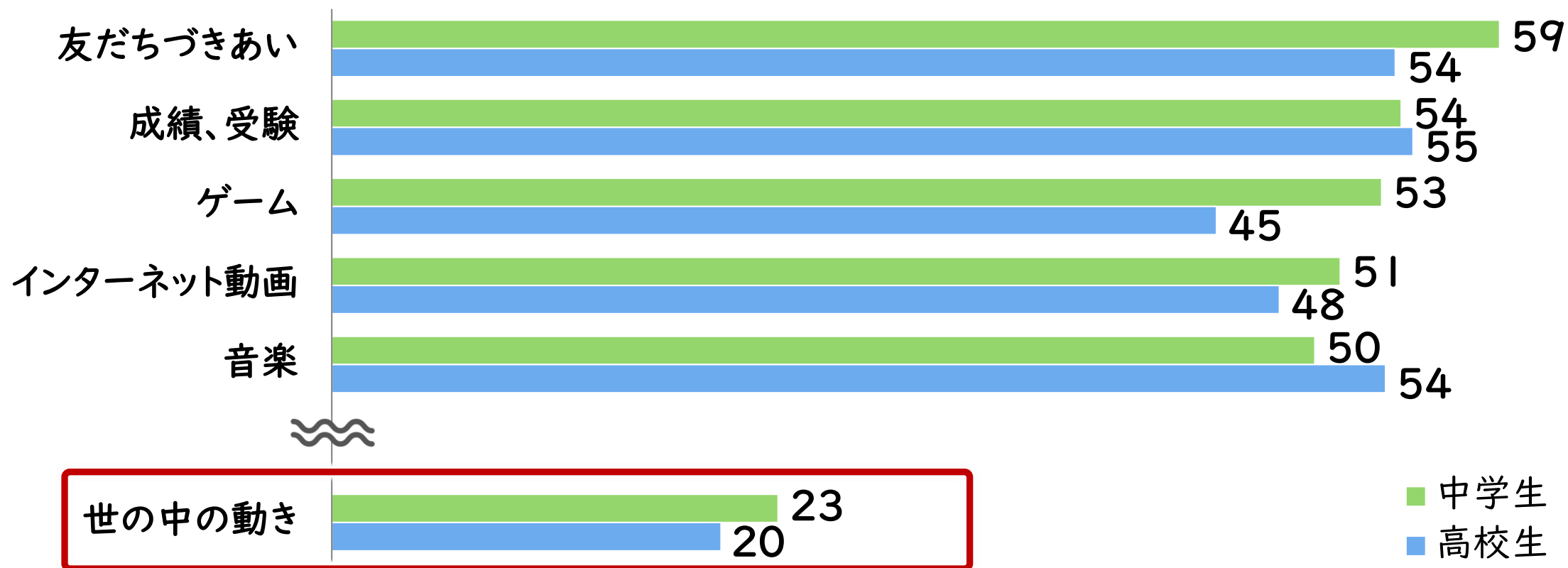
『毎回投票したい』中高ともに3割に届かず



価値観

関心をもっていること (複数回答)

単位:%



関心事『世の中の動き』中高ともに2割どまり

価値観

望ましい生き方：社会か自分の生活か

単位：%



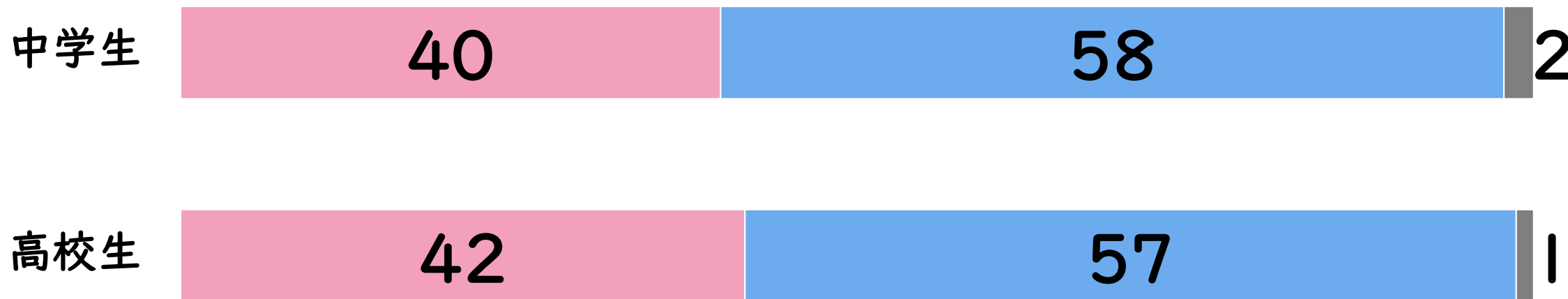
- 自分の生活のことよりも、まず社会のことを考える
- 社会のことを考える前に、まず自分の生活を大切にする
- 無回答

『社会よりも自分』中高ともに8割あまり

価値観

望ましい生き方：自己主張か人の意見に合わせるか

単位：%



- 他人がどう言おうと、自分がこうだと思ったことは主張する
- 無理に自分の考えをおし進めないで、多くの人の意見に合わせる
- 無回答

『自己主張よりも人の意見に合わせる』中高ともに6割近く

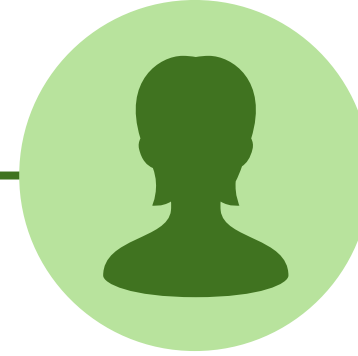
父母が『つい、子どもにしてしまうこと』(複数回答)



父親

つい、甘やかしてしまう

約半数



母親

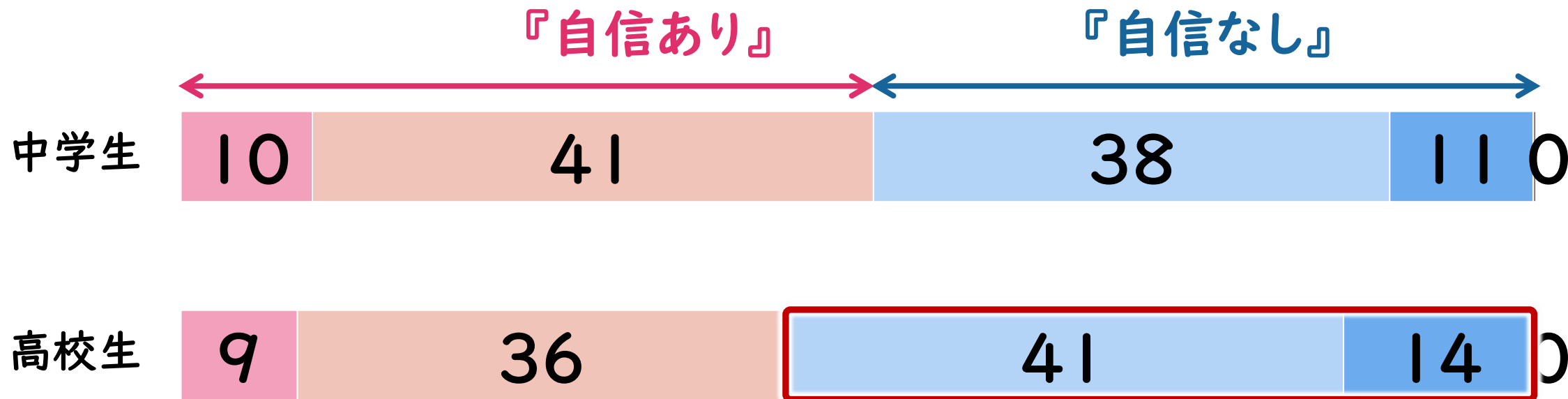
つい、面倒をみすぎてしまう

半数以上

自己肯定感

自分に自信があるか

単位:%



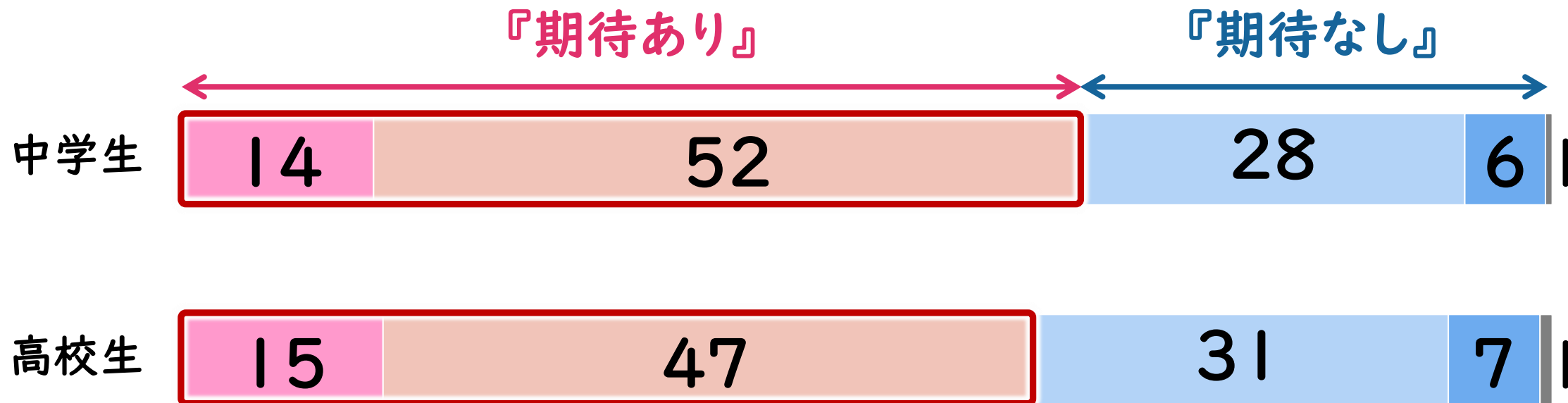
■ とても自信がある ■ ある程度自信がある ■ あまり自信がない ■ まったく自信がない ■ 無回答

自分に『自信がない』高校生で半数以上

将来展望

自分の将来への期待

単位:%



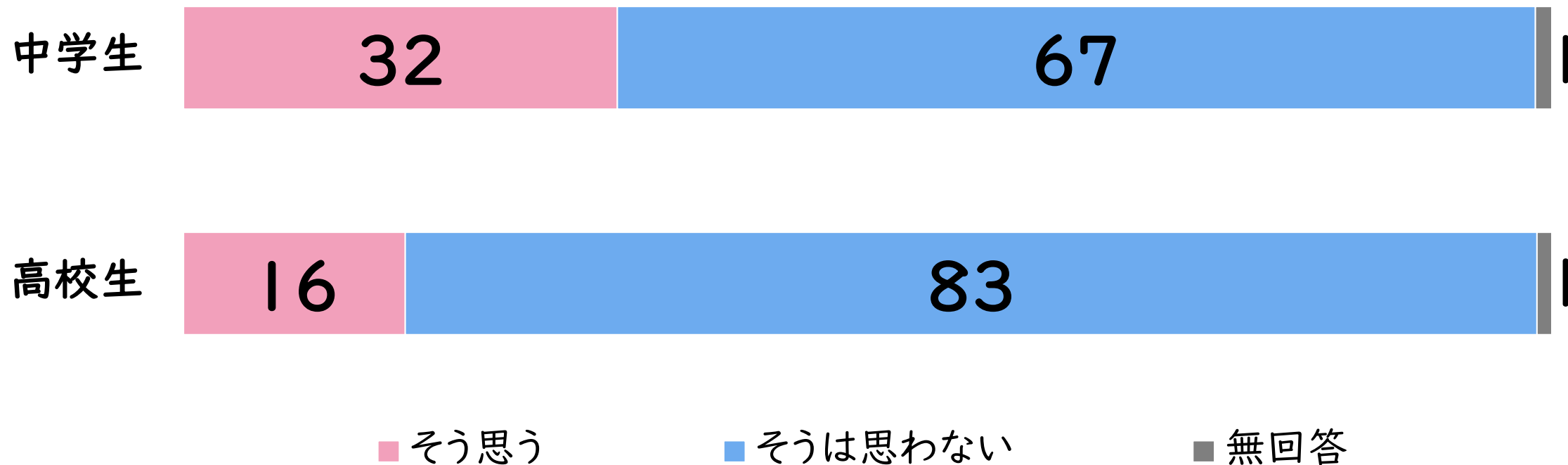
■ とても期待している ■ ある程度期待している ■ あまり期待していない ■ まったく期待していない ■ 無回答

自分の将来に『期待している』中高ともに6割あまり

将来展望

日本の将来は明るいと思うか

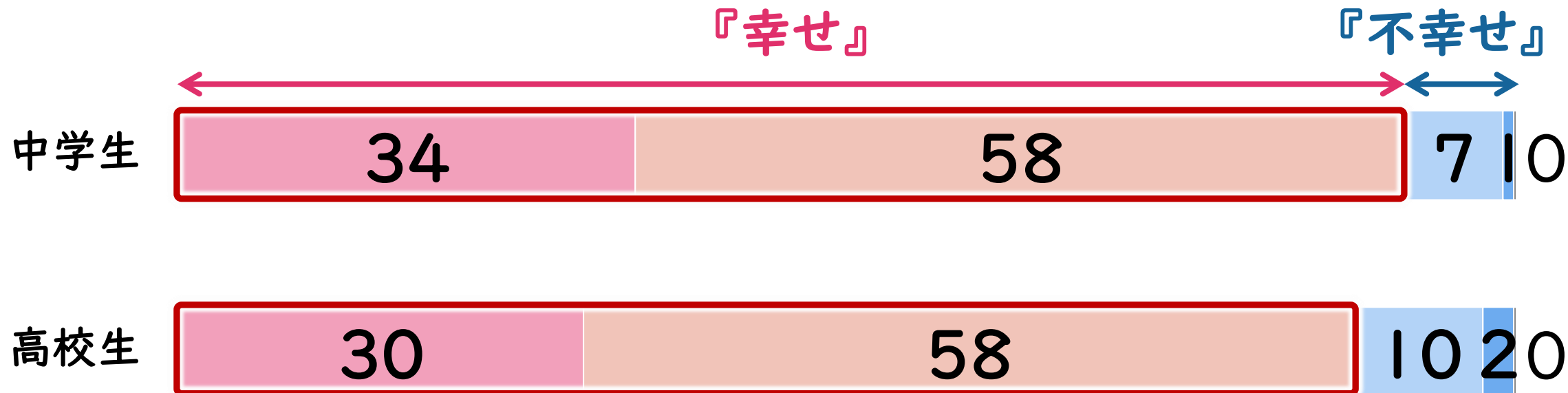
単位:%



日本の将来は明るい『そうは思わない』中7割近く、高8割超

今、自分を幸せだと思うか

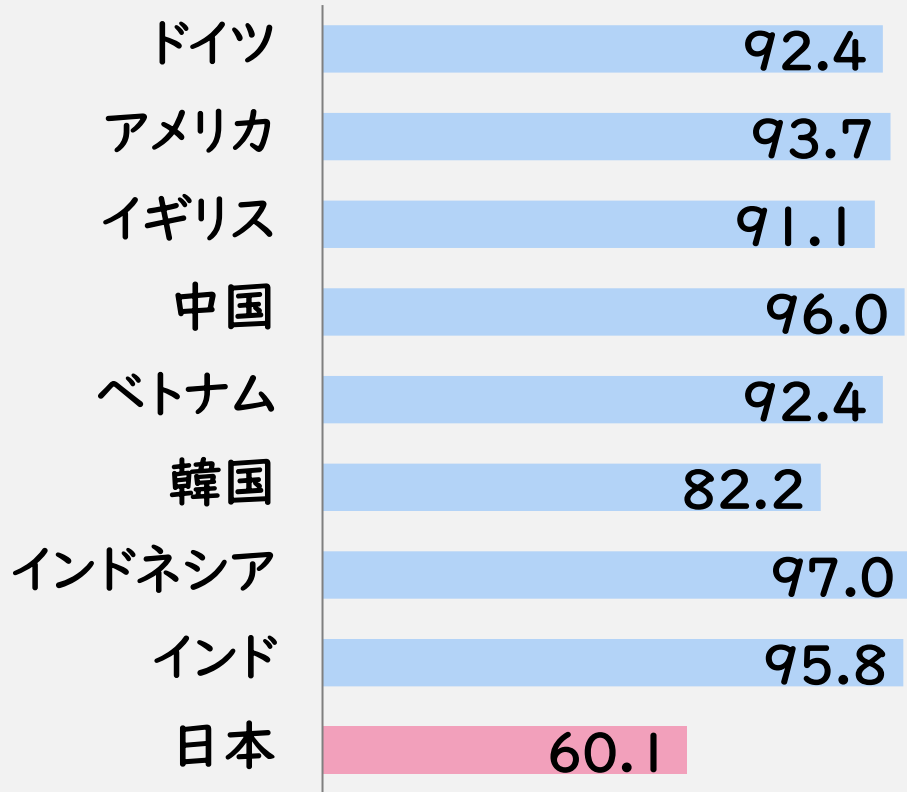
単位:%



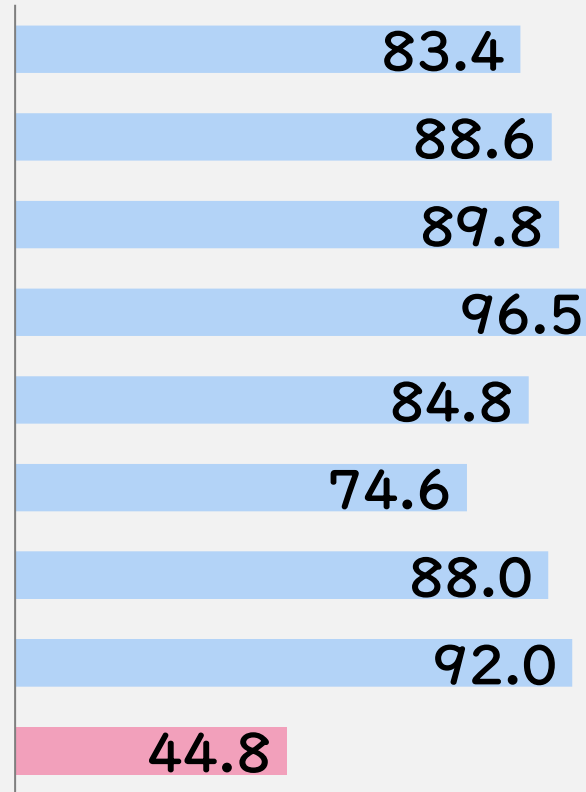
■ とても幸せだ ■ まあ幸せだ ■ あまり幸せではない ■ まったく幸せではない ■ 無回答

『幸せだ』中高ともに9割

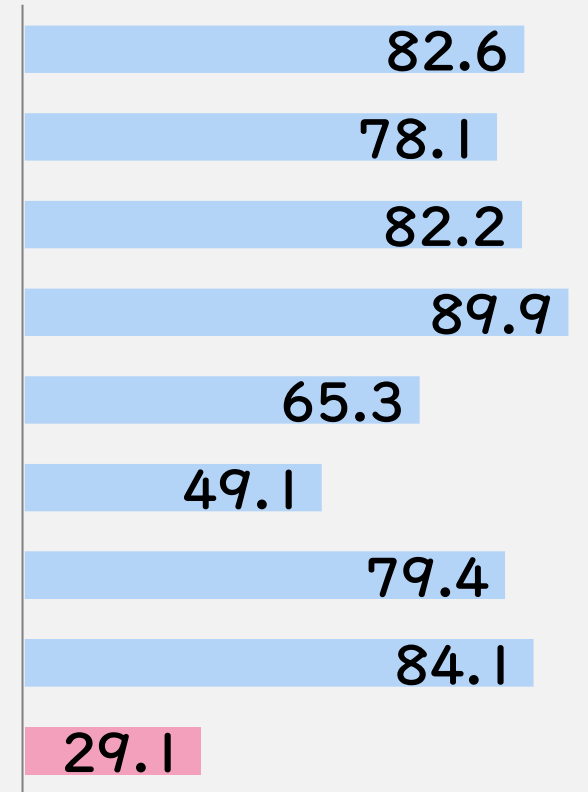
将来の夢を持っている



自分は責任がある社会の一員だと思う

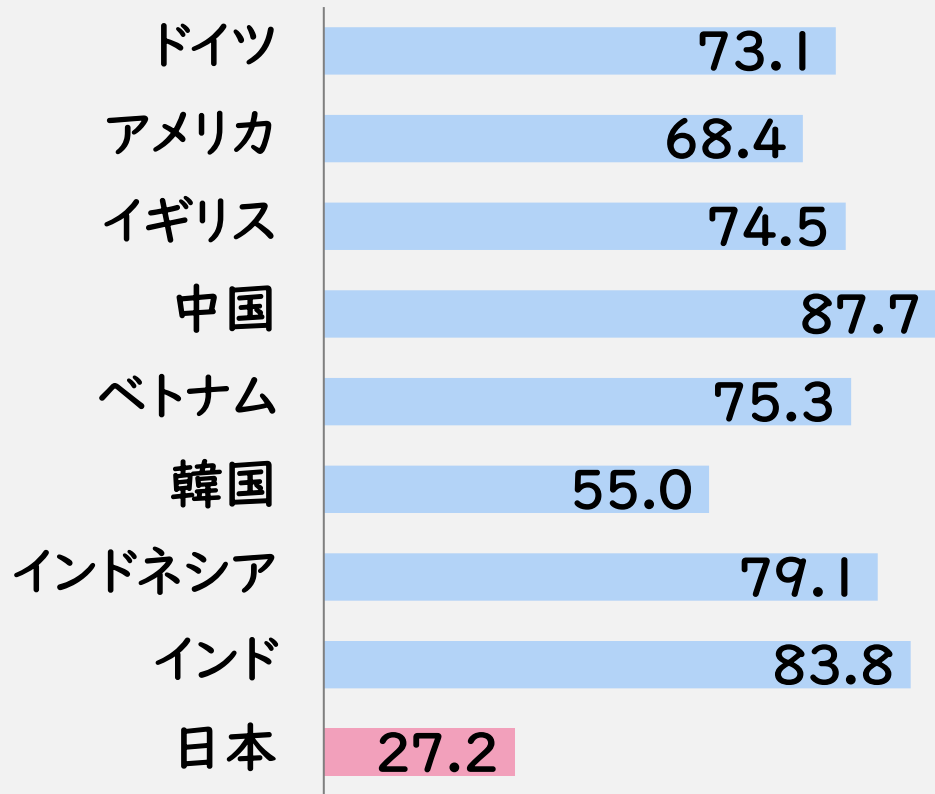


自分を大人だと思う

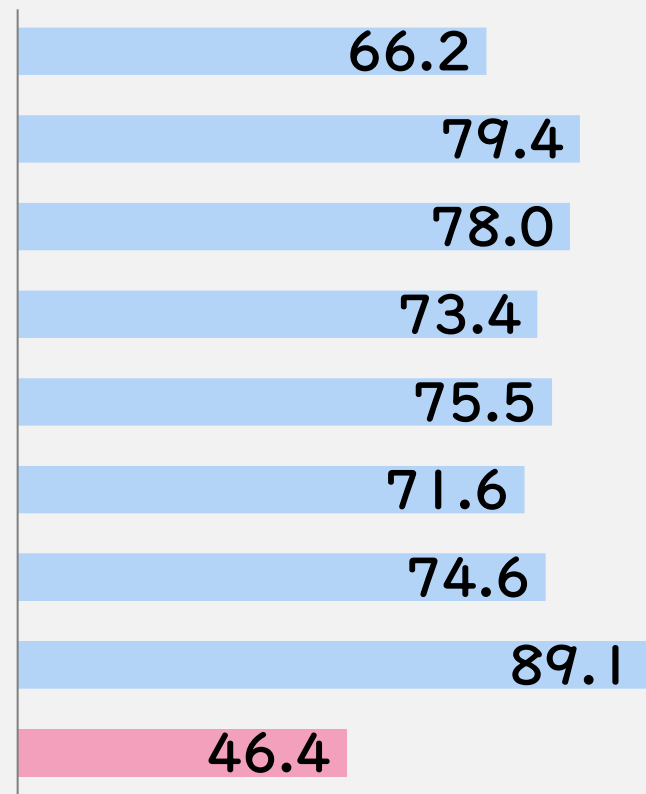


「18歳意識調査」—第20回社会や国に対する意識調査—
日本財団、2019

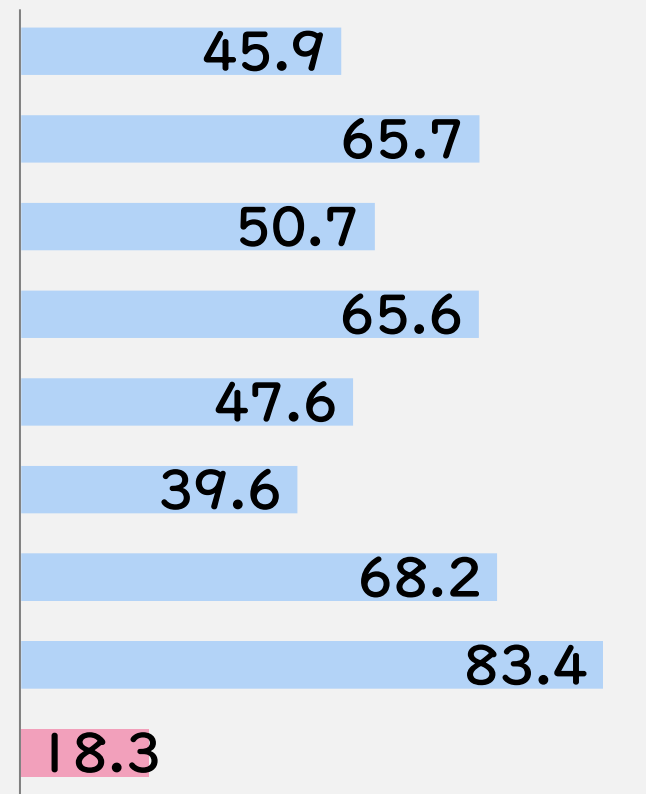
社会課題について、 家族や友人など周りの人と 積極的に議論している



自分の国に解決したい 社会課題がある



自分で国や社会を 変えられると思う



「18歳意識調査」—第20回社会や国に対する意識調査—
日本財団、2019

男性

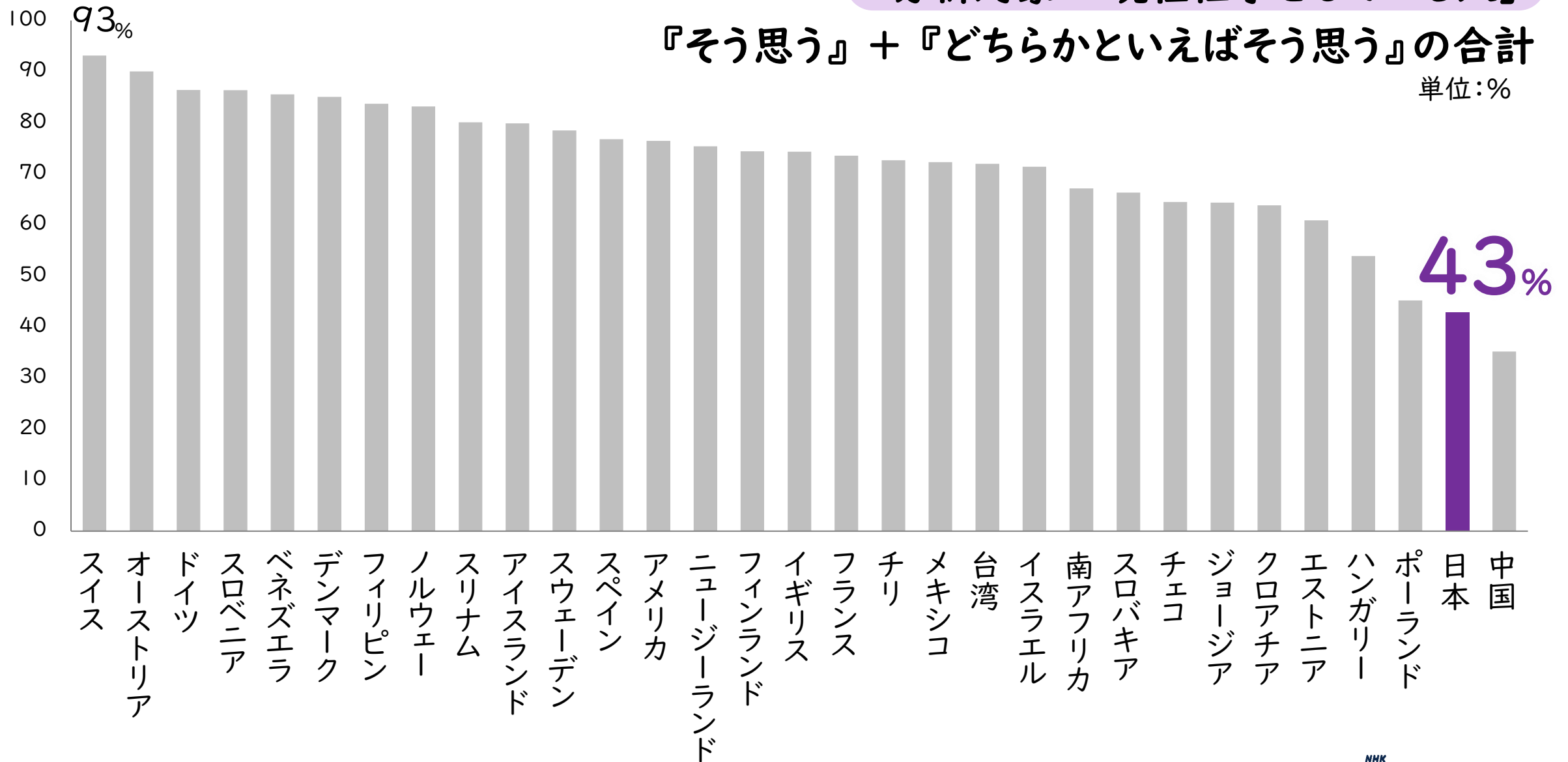
「仕事が面白い」

ISSP国際比較調査「仕事と生活」2015

分析対象：「現在仕事をしている人」

『そう思う』 + 『どちらかといえばそう思う』の合計

単位：%



深刻化するネット上の誹謗中傷 いま何が必要なのか >

申し込みスタート NHK文研フォーラム2023

コロナ禍3年 社会にもたらした影響

～「新型コロナウイルス感染症に関する世論調査（第3回）」単純集計結果～

「世論調査部が行った「新型コロナウイルス感染症に関する世論調査（第3回）」の単純集計結果を公表します。この調査は、2020年11月から毎年同じ時期に行っていて、今回で3回目となります。

2023年1月17日



"何もありませんが"とは言わなくなっていくのか

～2022年「日本語のゆれに関する調査」から(2)～

2023年1月1日



ワクチンを、「接種する」？「接種してもらおう」？

2023年1月1日



「大人」は続くよ、どこまでも

2023年1月1日



これからの"放送"はどこに向かうのか? Vol.8

2023年1月1日



文研ブログ >

#453 「低位安定」の岸田内閣 ～支える自民党支持者の動向は～

島田 敏男 研究主幹
2023年2月14日更新



#452 Z世代と「テレビ」?

視聴者調査 保高 隆之
2023年2月13日更新



#451長寿番組「名曲アルバム」制作の舞台裏

番組研究 河口 眞朱美
2023年2月9日更新



文研Twitter > ※NHKサイトを離れます

【視聴申し込み受付中!】3月1～3日開催の文研フォーラム。全プログラムの詳細が決定しました! 全編WEBでライブ配信、無料でご覧いただけます。申し込み締め切りは2月23日(木)です。詳細とお申し込みはこちらから👉!

2023年2月14日

